

1. 連立一次方程式

$$\begin{bmatrix} 2 & 1 & -1 \\ 1 & -4 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 5 \\ -8 \end{bmatrix}$$

の解で，原点に最も近い解を求めよ．

2. 微分方程式

$$-\frac{d^2v}{dx^2} = x \quad (0 \leq x \leq 1)$$

$$v(0) = 0, \quad v(1) = 0$$

を，有限要素法で解け．なお，解析解は

$$v(x) = \frac{1}{6}x(1 - x^2)$$

である．

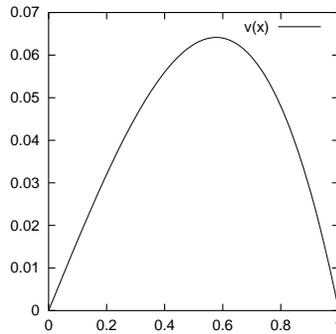


図 1: 解析解  $(1/6)x(1 - x^2)$

3. 画像  $g(x, y)$  のラドン変換は，次式で定義される．

$$R(\rho, \theta) = \int_{-\infty}^{\infty} g(\xi \cos \theta - \rho \sin \theta, \xi \sin \theta + \rho \cos \theta) d\xi.$$

原画像を  $g_0(x, y)$ ，原画像  $g_0$  を原点周りに角度  $\alpha$  回転移動させた画像を， $g_1(x, y)$  とする．すなわち

$$g_1(x, y) = g_0(C_\alpha x + S_\alpha y, -S_\alpha x + C_\alpha y)$$

ここで， $C_\alpha = \cos \alpha$ ， $S_\alpha = \sin \alpha$  である．このとき，画像  $g_0$  のラドン変換  $R_0$  と画像  $g_1$  のラドン変換  $R_1$  との間には

$$R_1(\rho, \theta) = R_0(\rho, \theta - \alpha), \quad \forall \rho, \theta$$

が成り立つことを示せ．